

## 平成30年度「電波の日・情報通信月間」記念式典を開催



○式辞を述べる山田修路総務大臣政務官

総務省北陸総合通信局（局長 濱島 秀夫）及び北陸情報通信協議会（会長 久和 進 北陸経済連合会会長）は、平成30年6月1日（金）に金沢市内のホテル金沢において、情報通信関係者約160名のご列席のもと、平成30年度「電波の日・情報通信月間」記念式典を開催しました。

式典では、山田 修路 総務大臣政務官が「電波の日を迎えるに当たり、先人の方々の大きな功績に思いを致し、更に今後の発展に向けて気持ちを新たにして、国民の皆様や関係者の皆様のお役に立てるよう情報通信行政を進めていく」と式辞を述べました。

その後、久和 進 北陸情報通信協議会会長が「生活に身近な分野でのIoTの利活用は地域の課題解決の切り札であり、大きな期待が寄せられている。北陸情報通信協議会としても、産学官の英知を結集し積極的にICTの活用を推進していくことが重要である」と挨拶しました。

表彰では、北陸総合通信局長表彰として、電波の利用や情報通信の発展に功績のあった4個人・4団体に対して表彰状の授与を行い、電波の利用や情報通信の発展に協力及び支援をいただいた4団体に対して感謝状の贈呈を行いました。

また、北陸情報通信協議会会長表彰として、情報通信の普及・発展等に関して多大な功績のあった3個人・1団体に対して表彰状の授与を行いました。

受賞者及び功績は報道資料「平成30年度「電波の日・情報通信月間」記念式典の開催 ～ 電波利用・情報通信の発展に貢献された団体・個人に対する表彰～」のとおりです。

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/press/2018/pre180529.html>



○「電波の日・情報通信月間」記念式典の様子



○北陸総合通信局長表彰・北陸情報通信協議会会長表彰を受けられた皆さま

問い合わせ先：総務部総務課  
076-233-4410